

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：マーク・ダニエル・マローニー
 第 2550 地区ガバナー：川嶋幸雄
 事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町 142
 宇都宮グランドホテル内
 TEL: 028-651-2550
 FAX: 028-651-2551
 E-mail: m2550@agate.plala.or.jp



会長：吉光寺政雄 幹事：藤崎善隆
 事務局：宗教法人 日蓮宗 等覚院
 代表役員住職 藤崎善隆
 〒325-0045 那須塩原市高砂町5-41
 TEL: 0287-62-0187 FAX: 0287-62-3947
 E-mail: jusyoku@tougakuin.or.jp
 例会：国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2862回 吉光寺年度 第9回 会報 2019 9-11 司会 澤田吉夫君

お客様

- 国際ロータリー第2550 地区
 第1 グループガバナー補佐
 大田原中央ロータリークラブ 川永作衛様



会長挨拶 吉光寺政雄会長



皆様こんにちは。本日は第一グループガバナー補佐川永作衛様をお招きしての例会でございます。川永ガバナー補佐におかれましては、お忙しい中お越しを頂きましてありがとうございます。後ほど卓話を頂きます。

週末猛威を振るった台風15号も通過し、栃木県県内には大きな被害はなかったと理解していますが、皆さまの周りではいかがだったでしょうか。弊社も、外に置いてあるものを室内に込んだり、できることはやりましたが、特に被害もなく一安心しています。ニュースを見ますと、千葉県に被害が大きかったようです。特に農家さん、果樹栽培をしている方、ビニールハウスをお持ちの方は被害が大きかったようで、せっかく丹精込めて栽培した作物が、台風のため出荷できないとなると、胸が痛む思いです。被害に遭われた方に、お見舞いを申し上げます。

今週はいよいよタイに消防車寄贈式に行きまして参ります。クラブから援助も頂き、秋葉会員、石山会員、大島会員とともに参加して参ります。

思えば私が入会した年、2006年金澤会長のもと、ベトナムに寄付に行きました。当時、私は20代で、ロータリークラブの初めての旅行、しかも初めてのベトナムということで、大変記憶に残っています。私も個人的に海外旅行は何度も行ったことがありましたが、若さと言いますか、早急な、弾丸ツアーが多かったものですが、ロータリーの旅行は、ご年配の方、奥様もお見えでしたので、非常にゆっくりとした、落ち着いた旅行でありました。こういう旅行も、いいものだな、と感じたのを覚えています。

今回クラブから寄贈した消防車は、10月か11月にタイに到着するというので、以前に当クラブから送った消防車がどのように現地で活用されているかを見て参ります。今回寄贈した1台も、市役所と交渉してくれた村山会員、消防車を一時保管してくれた時庭会員、宇都宮クラブと連絡をとってくれた大島会員、多くの皆様のご尽力のもと送らせて頂く消防車ですので、しっかりと見学をして、帰国後は皆さまにご報告させて頂ければと思います。

尚、例会がしばらくお休みとなり、皆さまとお会いする次回例会は10月2日のガバナー公式訪問と

出席報告 出席委員会 秋葉秀樹君

(出席規定の免除会員数7名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 9月11日	38 (7)	32 (6)	6 (1)	86.5%		
前回 9月 6日	38 (7)	32 (4)	6 (3)	91.4%	2	97.1%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
 メール gqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

なります。ガバナー公式訪問では、皆さまのご参加ご協力をお願い申し上げ、川永ガバナー補佐におかれましては、ご指導を宜しくお願い申し上げます。

最後に、定款変更の件を皆さまに告知させて頂きます。クラブ定款第四条所在地の箇所ですが、現在は那須塩原市のみ記載となっています。ここに、那須町を追記する件を定款細則検討委員会、理事会とお諮りし、満場一致でご賛同を頂いております。定款の変更については21日以上前に告知したうえで、クラブ会員の意思表示を以て、変更可能となっています。

10月9日の例会にて、皆さまにお諮りさせて頂きます。

幹事報告 稲垣政一副幹事



(第6回理事役員会報告)

- 2019-20年度黒磯ロータリークラブ10月例会プログラムについて
上程通り承認。
※ 10月2日はガバナー公式訪問のため次回理事会は10月9日例会後に開催。
※ ガバナー公式訪問時の看板手配について例年通り承認。
※ ガバナー公式訪問準備を10月1日に、公式訪問後の反省会を10月2日に開催することで承認。
※ 準備会・反省会につきましては後日改めてメールにてご案内致します。反省会につきましては出欠を取らせて頂きますのでよろしくお願い致します。
- 黒磯ロータリークラブ定款の改正について
クラブ定款第4条(所在地)に「那須町」を加える件 承認
- 那須塩原駅前一斉清掃について(社会奉仕委員会)
10月14日体育の日15時より行い、終了後に懇親会を行う件 承認
- 例会場コーヒーの件について(SAA)
機器導入の件 承認(経費に関して協力頂ける方はニコニコボックスに入れて頂く)。
- 地区資金利用事業の黒磯クラブ負担金について(ロータリー財団)
クラブ負担分56,698円の支出について 承認
- 長崎・佐賀集中豪雨被害義援金依頼の対応について(社会奉仕委員会)

個人寄付一人当たり1,000円を引落、クラブより12,000円拠出にて、合計50,000円の義援金送金を承認。

7. その他

(職業奉仕)1月29日予定優良事業所訪問を優良従業員表彰へ変更する件 承認。

(社会奉仕)11月16日開催那須塩原市小学校対抗駅伝の協賛依頼につき例年通り盾のレブリカ寄付について 承認

(幹事)9月8日開催地区危機管理セミナー登録料5,000円 承認

(幹事)9月1日開催大田原中央RC30周年記念式典登録料10,000円×2名分 承認

(第9回幹事報告)

- ガバナー事務所より10月20日開催米山奨学生カウンセラー研修会の案内が届きました。平山米山カウンセラーに転送致しました。
- 理事役員会報告にもございましたが、10月2日ガバナー公式訪問の後、18時半より石山さまにて反省会を行います。会費5,000円とさせて頂きます。出欠を取らせて頂きますので回覧しております名簿にご記入をお願い致します。
- 西那須野ロータリークラブより会報及び会務報告書が届いております。回覧しますので宜しくお願いします。
- 第77回国民体育大会那須塩原市準備委員会より委嘱状が届いております。吉光寺会長にお渡ししました。
- 国際ロータリー第2550地区危機管理委員会より地区危機管理研修会次第が届いております。回覧しますので宜しくお願いします。

委員会報告 荒牧明二副会長



皆様こんにちは、委員会報告を受け付けますので、報告のある委員会は報告願います。

● 青少年奉仕委員会 委員長 秋間忍君

9月8日(日)、宇都宮グランドホテルでRI第2550地区の危機管理セミナーがあり、私も当クラブの青少年奉仕委員長として出席してまいりました。ただいま当日の資料を回覧中です。

ロータリーの危機管理とは何か、から始まり事例として那須岳で発生した大田原高校の山岳事故

がよく引き合いに出されます。しかし、ロータリーが本格的に危機管理を自らの課題とするようになった背景には、過去の事例(具体的には青少年に対するセクハラ問題、国内外ともに)があったことを引用せざるを得ません。



善意のボランティア活動であっても、参加者の危機に対する十分な認識と危機管理体制が必要であり、それがなければ、あらゆる危機から青少年を守り、結果的にロータリーメンバー、クラブ、ロータリーという組織そのものをも守ることができないということを再認識させられるものでした。

万一、ロータリー活動で、被害(クレームなどの申し出)報告があった場合には、その真偽が定かであるか無いかに関係なく、当該クラブはそれを知ってから72時間以内に、地区の危機管理委員会に報告する義務が発生します。

● 社会奉仕委員会 委員長 安藤譲治君



社会報委員会の安藤です。幹事報告にもごさいましたが、10月14日(体育の日)15時から那須塩原駅前の清掃活動を行います。昨年に続きまして巻狩まつりの前の清掃ということで多くの方に参加頂ければと思います。

清掃後17時から石山にて慰労会を開催しますので、こちらにも奮ってご参加ください。

😊 ニコニコボックス 佐藤博君

大田原中央RC 本日、宜しくお願いします
川永作衛様

高木慶一君 川永ガバナー補佐を歓迎して

村山茂君 吉光寺会長をはじめ、タイ国出張お疲れ様です。大きな成果と無事の帰国をお祈り致します



🗣️ 卓話 国際ロータリー第2550地区 第1グループガバナー補佐 大田原中央ロータリークラブ 川永作衛様



9月1日黒磯ロータリークラブ吉光寺会長・藤崎幹事様に大田原中央ロータリークラブ30周年記念式典にお忙しい中ご出席いただきありがとうございました。お陰様で無事行う事が出来まし事、御礼申し上げます。

本日も吉光寺会長様には、お迎え頂き大変ありがとうございます。

昼食を済ませ、そちらのロビーで一服しておりましたら、会員の黒沢様が瀬尾会員さんへ黒澤様がよ～瀬尾さん体調はどうと声をかけられました。瀬尾様はアメリカのお母さんだね、と言われました。ママだねと言われました。とてもユーモアあふれる会話でしたので、私もお二人の会話に入りとても楽しいひと時でした。

8月2日(金)黒羽クラブ公式訪問がございまして、同日大田原与一まつりが開催されておりました。その旨川嶋ガバナーにお伝え致しまして、会長幹事会終了後退席させていただきました。

川嶋ガバナーさんに与一まつり会場へ、お立ち寄りくださいと、お伝えしました所、与一まつり中央

ブースにお越しくださり、ポリオ募金へ寄付を頂戴いたしました、とても心温かなガバナーです。

8月22日(木)大田原クラブ公式訪問がございました。黒羽RC 大田原RC 両クラブ共、クラブ運営活動をしっかりされておられます。

私がガバナー補佐を拝命致したのも皆様との何かの縁です。本日は縁について何か良い話がないかを考えまして、以前に読んだ縁の話をしたと思います。

小学生と先生の、出会いとご縁の話です。その先生が五年生の担任になった時、一人、服装が不潔でだらしなく、どうしても好きになれない少年がいた。中間記録に先生は少年の悪いところばかりを記入するようになっていた。

ある時、少年の一年生からの記録が目にとまった。「朗らかで、友達が好きで、人にも親切。勉強もよくでき、将来が楽しみ」とある。間違いだ。他の子の記録に違いない。先生はそう思った。

二年生になると、「母親が病気になり 母の世話をしなければならず、時々遅刻する」と書かれていた。三年生では「母親の病気が悪くなり、疲れていて、教室で居眠りする」。後半の記録には「母親が死亡。希望を失い、悲しんでいる」とあり、四年生になると「父は生きる意欲を失い、アルコール依存症となり、子どもに暴力をふるう」。

先生の胸に激しい痛みが走った。ダメと決めつけていた子が突然、深い悲しみを生き抜いている生身の人間として自分の前に立ち現れてきたのだ。

先生にとって眼光が走った瞬間であった。放課後、先生は少年に声をかけた。「先生は夕方まで教室で仕事をやるから、あなたも勉強していかない？ 分からないところは教えてあげるから」。少年は初めて笑顔を見せた。

それから毎日、少年は教室の自分の机で予習復習を熱心に続けた。授業で少年が初めて手をあげた時、先生に大きな喜びがわき起こった。少年は自信を持ち始めていた。

クリスマスの午後だった。少年が小さな包みを先生の胸に押しつけてきた。あとで開けてみると、香水の瓶だった。亡くなったお母さんが使っていたものに違いない。先生はその一滴をつけ、夕暮れに少年の家を訪ねた。雑然とした部屋で独り本を読

んでいた少年は、気がつくやうに飛んできて、先生の胸に顔を埋めて叫んだ。「ああ、お母さんの匂い！ きょうはすてきなクリスマスだ」

六年生では先生は少年の担任ではなくなった。卒業の時、先生に少年から一枚のカードが届いた。「先生は僕のお母さんのようです。そして、いままで出会った中で一番すばらしい先生でした」

それから六年。またカードが届いた。「明日は高校の卒業式です。僕は五年生で先生に担当してもらって、とても幸せでした。おかげで奨学金をもらって医学部に進学することができます」。十年を経て、またカードがきた。そこには先生と出会えたことへの感謝と父親に叩かれた体験があるから患者の痛みが分かる医者になれると記され、こう締めくくられていた。「僕はよく五年生の時の先生を思い出します。あのままだめになってしまう僕を救ってくださった先生を、神様のように感じます。大人になり、医者になった僕にとって最高の先生は、五年生の時に担任してくださった先生です」

それから一年後。届いたカードは結婚式の招待状だった。「母の席に座ってください」と一行、書き添えられていた。たった一年間の担任の先生との縁。その縁に少年は無限の光を見出し、それを心の拠り所として、それからの人生を生きた。ここにこの少年の素晴らしさがある。

人は誰でも無数の縁の中に生きている。大事なのは出会えた縁を生かす為には本気で努力を重ねその出会いに感謝の念で生きる事と考えさせられました。

ガバナー補佐の大役を仰せつかったご縁を黒磯ロータリークラブ様との出会いに感謝し大切にしたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

9月11日欠席(敬称略)
井出法・前田貴宏・藤崎善隆・片田航介
荒井昌一・戸野俊介

前回 9月 4日分メイクアップ(敬称略)
石山桂子・稲垣政一

次回例会

令和元年10月2日

担当 ガバナー公式訪問

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いと屋 0287-36-0028
○水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
○金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：高木茂・稲垣政一・鳥居輝一・秋葉秀樹